

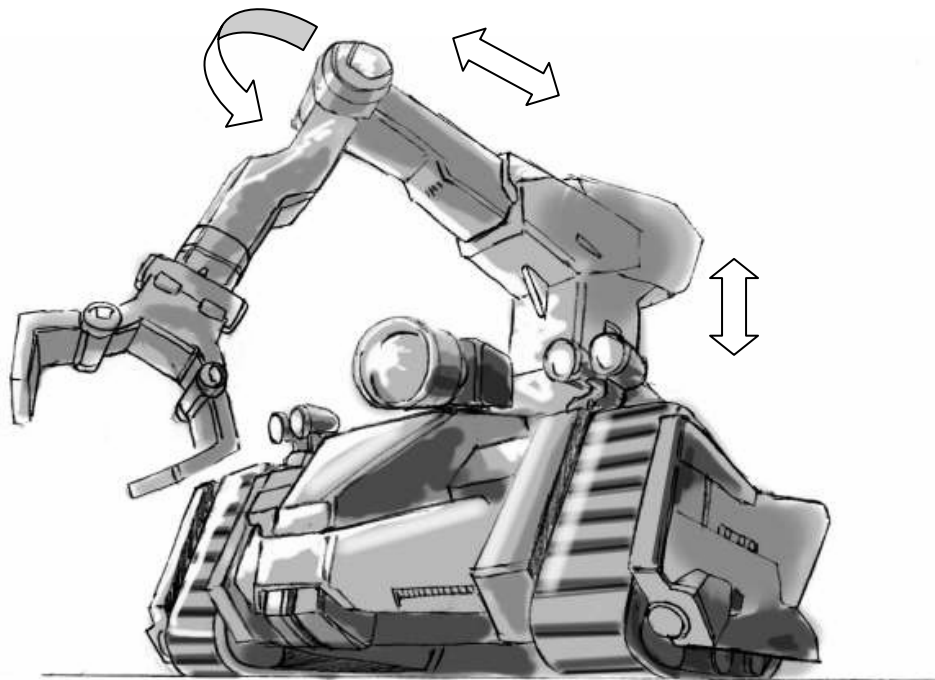
チーム名 MED I C	団体名 近畿大学ロボット研究会
<p>* チーム名の由来</p> <p>戦場と被災地の境遇はほぼ一緒で、一秒でもはやく救助しなければならないということから、衛生兵 (medico) という言葉の略式を使い、この言葉を自分たちでアレンジして付けました。</p> <p>* レスキュー活動上の特徴</p> <p>私たちのレスキュー活動上の特徴は、コンセプトを掲げ、それを元に活動することです。今回、私たちが考える、レスキューロボットのコンセプトは『きどうの確保』です。レスキューロボット大会の瓦礫除去、救助、搬送という活動の要素をきどう（軌道、機動、気道）という言葉に置き換え、それを今回のロボット製作、設計の指針にしました。</p> <p>『軌道の確保』は、ロボットスタートから、要救助者のエリア、さらに救助してから基地への帰還までのロボットの動き（道）を確保することです。それには、走破性をあげることがいいと考えました。走破性をあげるためクローラーを用い、搬送機にはクローラー自体を動かすことで、道路上の障害物を乗り越えやすくなり、時間の短縮を目指します。</p> <p>『気道の確保』は、ダミヤンの気道の確保、つまりダミヤンの救出後の安全と安定性の確保をすることです。搬送を迅速に行うため、遠回りはせず、最短距離を通れるように、クローラーに工夫をし、ベッドにはダミヤンの安全を確保するためにやわらかい素材を使用します。</p> <p>『機動の確保』は、機動＝ロボットの動きで、その機動を他のチームとは違うものにする工夫をすることです。まず救助機には掴むアームを使用し、ダミヤンを引っ張り出します。これは実際のレスキュー活動は大半が引っ張り出し、救助するという話を参考にしました。搬送機には、ベッドにダミヤンを乗せるとき、ベッド自体が動き救助機が救助を行いやすくします。</p> <p>以上をコンセプトとし、これらを根底にレスキュー活動を行いたいと考えています。</p> <p>* チームの紹介</p> <p>私たちは近畿大学ロボット研究会に所属しています。今回はその中でレスキューロボットチームを結成し、自分たちの技術力の向上、大会を通してロボットを作るうえでの大変さを学ぼうと大会に参加を希望しました。チームは『川崎ロボット大会』に参加経験のある2回生を中心とした12人のチームです。『レスキュー工学大賞』目指して頑張りたいと思います。</p>	

チーム名 MEDIC		団体名 近畿大学ロボット研究会		
第 1 号機	ロボット名 (フリガナ) セイバー	ロボットの構成		
		移動 1 台	基地 台	受動 台

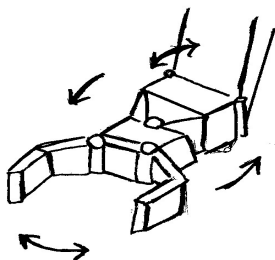
*このロボットの重要なアイデア [競技会では必ず実現する必要があります] (箇条書きで三つ程度)

- ・ハンド部分を手のように動かすことにより、ダミヤンを優しくつかむことができる。
- ・自由度の高い腕を持ち、ダミヤンを最短距離でベッドにのせる。
- ・稼動するラッセルをもち、悪路でも安定した走行が可能。

*ロボットの概要 (絵などを使い、わかりやすく書いてください)

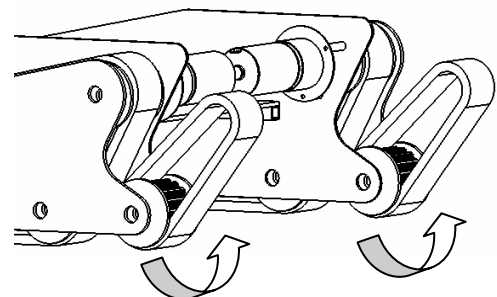


<アーム先>



- ・多関節アームにすることにより、よりダミヤンに対する衝撃が緩和され、あらゆる状況において救助することが可能。

<稼動するクローラー>



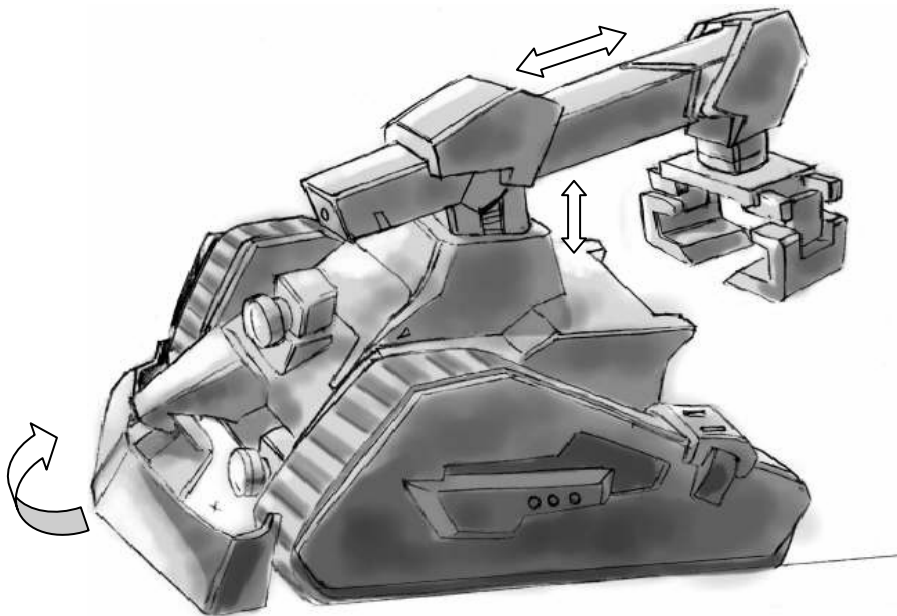
- ・路面にあわせてクローラーを稼動させて機体を安定に保つことにより、走破性の向上をはかる。

チーム名 MEDIC		団体名 近畿大学ロボット研究会		
第 2 号機	ロボット名 (フリガナ) アシスト	ロボットの構成		
		移動 1 台	基地 台	受動 台

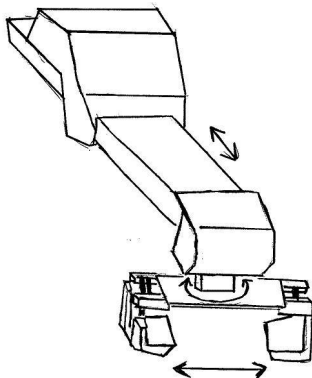
*このロボットの重要なアイデア [競技会では必ず実現する必要があります] (箇条書きで三つ程度)

- ・伸縮、旋回を可能とした瓦礫除去専用のアーム。
- ・ラッセルを上下に動かすように設置することで、高低差のある場所でも走行の邪魔にならない。
- ・ベッドを機体内に収納することで、ダミヤンの安全を確保する。

*ロボットの概要 (絵などを使い、わかりやすく書いてください)

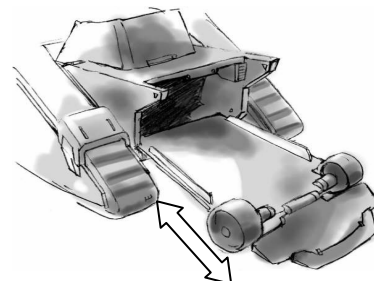


<伸縮・回転型アーム>



- ・アームが基部から伸縮し、先端の掴むアーム部分は回転し、より正確に瓦礫を除去させることができます

<機体内部収納型ベッド>



- ・ベッドを機体内部に出入りさせることによりダミヤンを救助、搬送する際の安全性を向上させるためである。

チーム名 MEDIC		団体名 近畿大学ロボット研究会		
第 3 号機	ロボット名 (フリガナ) ヘルパー	ロボットの構成		
		移動 1 台	基地 台	受動 台
<p>*このロボットの重要なアイデア [競技会では必ず実現する必要があります] (箇条書きで三つ程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2号機と同じ ・ ・ 				
<p>*ロボットの概要 (絵などを使い, わかりやすく書いてください)</p>				